

## 令和 7 年度第 2 回相談支援従事者研修検討会 検討チーム報告

チーム名（人材育成チーム）

チームメンバー名（稻垣・神作・辻・藤田）

報告者：稻垣 藍

## 報告内容

## 1 第 1 回検討会以降の取り組み内容・検討事項

今年度の実習説明会スケジュール

・5月 28 日：現任実習説明会

・9月 24 日：初任実習説明会実施予定

## 【取り組み内容】

## ① 実習対応者のスキルアップ

・実習説明会で、V e r 8 の説明の際に、研修の全体像（研修のつながり）を伝える。

・演指研の受講、S V 研修受講の促しを継続する。

・デモシナリオを実習報告者が困る事例(気付きの悪い像へ)→最後は地域とつながる例に。

→実習説明会で説明・案内を行った。

・今後、地域実習を行うための参考として他自治体の取り組みを知る機会を設ける。

→現任研修実習説明会で足立区と小平市に取り組みを発表していただいた。

→初任者研修実習説明会でも実施予定。

※今年度からの新しい取り組みだった。グループワークを行うよりも、自治体の担当者も最後まで参加してくれて、好評だった。

## ② FT 育成

・ファシリテーターの力量に差があり、法定研修の構造や内容を理解していない方もいることから、ファシリテーター説明会の中で「大事にしてほしいこと」を受講者に伝えられるようすることやファシリテーターが受講者に対して講評やコメントができるように受講者を観察することを伝える。

## 【内容】

・F T 説明会に演指研資料を追加した。

「ファシリテーションの魅力」「ファシリテーションとは」「ファシリテーションに取り組む効果」

※次年度以降検討材料

・説明会は午後実施のため、参加希望者に午前 2 時間程度で演指研の内容を伝えるプログラムを組む（内容は演指研資料なので講師に負担が少ない）

・現任研修受講者（兼 F T）に F T とはどのような役割かをグループ内で S V してもらう。

・長い間、F T として研修に参加している方々に。演指研の再受講を促すことは実現可能か？

⇒演指研は定員 20 名なので、厳しい。

- ・現任チームから、「質の向上に向けて、誰に向けて、何を伝えるか？具体案が必要（R 7 現任チーム）」という話があった。

### ③ 初任研受講生のバイジーとしてスキルアップ

- ・初任研 5 日目に実習に臨む心構えを高める。 →初任者研修受講者が地域実習へ行く際に不安が大きいことから研修 5 日目の発表時間 を短縮して、実習に臨むにあたり、心構えなどの話ができる時間を作る。

## 2 課題と第 3 回までの取り組み予定

- ① 現任研修 FT のアンケート結果・演習指導者養成研修 3 日目に FT の感想を確認し、現任研修 FT 説明会での「FT スキル」スライド追加した成果を検証する。
- ② 初任者研修の実習説明会の準備
  - ・よりよい実習になるために、現任研修と同様に、自治体より発表いただく。
- ③ 初任者研修の 5 日目への 1—③提案と、具体的な提示案。
- ④ 初任者研修 FT 説明会への 1—②提案
  - ・初任者研修チームへ、演習指導者養成研修のスライド送付。
- ⑤ チームでの検討内容
  - ・FT 育成：FT の目指すレベルを確認する。
  - ・経験の長い FT のスキル向上へ向けての取り組み
  - ・研修スライドについて

## 3 他のチームから意見が欲しいこと

- ・上記 2 について

## 令和7年度第2回相談支援従事者研修検討会 検討チーム報告

チーム名（ サポーターチーム ）

チームメンバー名（ 蝶川・芝・横田 ）

### 報告内容

#### 1 第1回検討会以降の取り組み内容（検討したこと）

##### ◆サポーターに関するFTアンケートから再開準備のポイント抽出

- 退席のタイミングが重要（まる1日一緒にいるわけではないとしたら）
- サポーターに求めることは自分の今までの生活や体験の話（当事者としてどう思うか、感じるか）→どのコマにするかで、役割が変わってくる
- サポーターが参加することで当事者への質問の仕方を学べる（アセスメント・モニタリングの相手役）
- 3・4日目のニーズ整理や5Picsのワーク中は、ワークをするのではなく感想を言ってもらうなど、サポーターの出番（感想を言う場所）の仕掛けが必要
- ついてこられない、話題においていかれてしまうサポーターの参加の仕方の工夫  
例) 受講者が何をしているのかサポーターに説明する。サポーター用の資料を作る。  
話すタイミングが決まっていると話を聞きやすい。発言の機会を保障する。など

※陽介さんは愛の手3度ということを踏まえて、わかりやすい聞き方伝え方を意識

- FTの負担軽減のためにペアとなるサポーターのプロフィール（障害種別・普段の活動など）や、事前のQAを用意して、当日の朝、担当するFTに渡せると良い。事前情報があると代読や意見表明の機会を作りやすい。

##### ◆検討したこと

###### ①サポーターの役割

受講者が本人中心の支援を理解するために、共に考えるグループの一員として加わる。また障害当事者として、自分自身の生活や経験について語ることで、受講者に実際の声や感情を届ける。

###### ②どんな方に手伝っていただくか

原則、計画相談支援を利用したことがある人

体力のある人には、複数日程お願いするか？（④関連）

###### ③どのコマに導入するか

案1：【7日目】自由度と余裕度はあるが、「地域課題」は難しいのではないか

案2：【3・4日目】初日だからこそ、印象に残る

- ‘本人中心’をそのあとの日程にもぶれずに持てるようできる？

- サポーターには演習の内容を考えてもらうのではなく、感想を言ってもらうことが大事
  - R7 年度には 5 Pics をストーリー（ピクチャー順）で理解する予定もあるため、ストーリーを伝えて理解してもらうなど FT もサポーターさんをフォローしやすくなるのではないか？
  - インターク～包括的理では、（受講者が陽介さんたちに質問をする部分での）質問の仕方に意見をもらえると良いのではないか？時間をどこから捻出するかは、サポーター動画（15 分）と自己紹介（5 分）からいただく（20 分くらい？）
- 3 日目にした場合、どの時間帯が良いか？
  - 13:25～17:00…サポーター含めアイスブレイクからスタートして、5 Pics～できたら 100 文字要約（今は 4 日目だが、R9 年度には 3 日目に持ってきていたい）までが良いのではないか？

#### ④サポーターの人数

- 1 G に 1 人とすると、93 人（R7 定員 650 人ベース）
- 3 日目に入るなら、1 G に 1 人でないと難しいのではないか？

#### ⑤どういった方法で集めるか

- ピア研修との関係…9 月にピア研修が始まるのでそれ以降で確認
- 募集をかけた団体等はセンターで確認

#### ⑥この先の予定、オンライン研修でのサポーターについて

- R7 年度の初任者研修が終了して、サポーター導入を踏まえたサポーター導入版をサポートチームで仮作成。それをもとに R8 年度に事務局がサポーターに説明行脚？かつ初任研チームにも打診。R9 年度版に反映？？というスケジュールでよいのか？？？
- オンラインはどうするか？オンラインも会場も研修の質は同一にしたいが、オンラインは当事者かどうかわかりづらい！→オンライン会場に来てもらって、MF と一緒に対応するかどうか？？？

#### ⑦FT、サポーターの負担軽減のために

ペアとなるサポーターのプロフィール（障害種別・普段の活動など）や、事前の QA を用意して、当日の朝、担当する FT に渡せると良い→事前情報があると代読や意見表明の機会を作りやすい。→Q & A を作れるかどうか。あらかじめ質問（案）を共有しておく？？

## 2 課題と第 3 回までの取り組み予定

- ・検討した①～⑦の整理（この整理でよいかどうか、検討会としての合意を得ること）
- ・詳しいタイムスケジュール

## 3 他のチームから意見が欲しいこと

検討事項：②どんな方に手伝っていただくか、③どのコマに導入するか、④サポーターの人数

## 令和7年度第2回相談支援従事者研修検討会 検討チーム報告

チーム名（ 内容整理チーム ）

チームメンバー名（ 高江洲・修理・古橋 ）

### 報告内容

#### 1 第1回検討会以降の取り組み内容・検討事項

① 目指す姿（行政用）について

○資料の名称と作成年度を記載

⇒名称：『相談支援専門員役割紹介』令和7年度作成

○活用時期と内容について

##### 【活用時期】

・令和7年度の初任者研修の説明会から配布

区市町村職員(新任・異動してきた)、そこから保健所、教育機関、CM、医療機関等へ配布して活用してほしい。

防災関係、民生委員等にも使えるかも 知らない人向けにわかりやすく理解してもらうための資料などに活用してもらえることも期待している。

② 補助教材について

○令和7年度の初任者研修の5picの内容が変更になるとのことでのことで、昨年度行なっていた補助教材の動画視聴の実施について今年度は中止。また、再開するにあたっては以下の項目の検討が必要ではないかと意見があった。

・教材として作成する場合は、初任の演習ノートと連動させないほうが良い。(FT 説明会の切り抜く方法ではないほうが良い)

・教材としては、テーマごとの教材にしたほうが良い。

・FTか受講者向けどちらを対象に補助教材の動画を作成するかによって、検討会で実施するかを検討していく。5picやニーズ整理などの内容についても同様。

③ 地域調べ資料について

⇒主任研修の内容に応じて検討していく。

④ 共通事例について

⇒R8年度現任研修 4日目教材へ反映してもらえるようにお願いする。

#### 2 課題と第3回までの取り組み予定

○第2回の検討会で他のチームから意見をもらい今後の予定を検討していく。

・『相談支援専門員役割紹介』の初任者研修の説明会に向けて説明内容などを検討していく。

### 3 他のチームから意見が欲しいこと

- ・『相談支援専門員役割紹介』の資料の効果測定方法などのアイデアや意見などもらいたい。
- ・他の活用方法や使ってみての意見は検討委員でも集約してほしい。
- ・『相談支援専門員役割紹介』の資料について、受講者に配布することについて意見をもらいたい。